

OKAMI SELECTION 2019

逸品を。
こころが伝わる、



“女将セレクション”

こころを打つ、こころを配る、こころに残る…

日本には、沢山の「こころ」に関する言葉があります。昔から、「こころ」を大切にしてきた日本人。情報技術が発達し、利便性や効率ばかりが優先される今こそ、誰かを思いやる、あの人の力になりたい。

その「こころ」を忘れずにいたいものです。

そこでこの度、全国の旅館女将が一堂に会する催し「全国旅館おかみの集い」の大会実行委員会では、「こころ」を改めて感じて頂ける機会をつくるため、今年7月の30周年大会を記念して〈女将セレクション〉を創設いたしました。おもてなしや立ち居振る舞いなど、「こころ」を体現している旅館女将の目線から日本の素晴らしい「モノ」を表彰し、広く世の中に発信していく試みです。

世の中を笑顔にする、「こころ」が息づいた逸品をお待ちしています。

OKAMI SELECTION 2019

全国旅館おかみの集い 30周年大会記念事業「女将セレクション」規定

“女将セレクション”とは?

全国の旅館女将約100人による、評価制度です。

- 全国の旅館女将約100人が「食」、「美」の2ジャンルで審査します。
- 「こころが伝わる逸品」などを旅館女将ならではの視点で審査します。
- 受賞商品は、旅館女将を象徴した「女将セレクション」ロゴマークの使用が可能となります。

※別途費用が掛かります。



女将セレクションロゴマーク

女将セレクション募集内容

①応募について

- 女将セレクションへの応募対象商品は以下の通りです。
「食」部門 食品、飲料（調理が必要なものは不可）
「美」部門 化粧品、日用品
- 一企業あたり、複数商品の応募が可能です。

②応募方法

- 応募賞品ごとに、申込書類を提出頂きます。
- 書類審査を通過された商品は、審査ごとに商品サンプルを提出頂ます。こちらは書類審査結果のご連絡と併せて詳細をご案内させて頂きます。

③応募期間

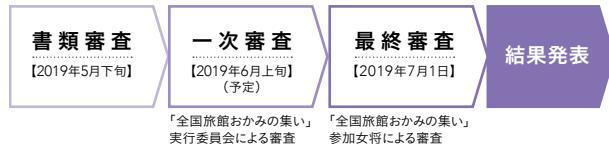
2019年2月1日～2019年4月30日

④申込費用

1商品1万円（税別）

審査について

①審査方法・スケジュール



②審査基準

「コンセプト・ストーリー性」「パッケージ外観」「風味・味覚」「安全性への配慮」などを中心に、女将独自の目線で審査させて頂きます。

賞について

受賞商品には賞状が授与されます。

- 「食」部門最優秀賞、「美」部門最優秀賞（各優秀賞の中から1点）
- 「食」部門優秀賞、「美」部門優秀賞（審査で得点が上位の品各4点）

本賞の利用方法について

- 応募者は受賞商品に対して、女将セレクション実行委員会によって発行された受賞ロゴの使用が可能となります（別途費用が掛かります）。受賞ロゴは受賞商品又は受賞商品が含まれる商品のパッケージ、およびその販促物に表示できます。
- 受賞ロゴを受賞商品又は受賞商品が含まれる商品のパッケージ、およびその販促物に表示する際は事前に事務局への申請が必要となります。
- 受賞ロゴは受賞者による一切の修正はできません。
- 女将セレクション実行委員会は製造物責任に関する請求について、いかなる責任も負わないものとします。
- 本賞および、女将セレクション実行委員会に起因して生じる直接的・間接的な損害、また収益の損失について、女将セレクション実行委員会はいかなる場合もその責任を負いません。
- 受賞ロゴを使用する者は、受賞後においても、以下の事項を報告するものとする。
 1. 受賞商品についてのトラブルや健康被害の報告
 2. 推薦商品に以下の事項についての変更があった場合の報告
- パッケージ変更
- 商品の処方及び仕様変更（受賞要件に関わる変更であると判断された場合、受賞ロゴ使用の中止を要求することがあります）

全国旅館おかみの集いについて

全国旅館おかみの集いは「女将のための女将による女将の会議」として、1990年3月に京都市内で発足しました。以後年に一度開催し、各方面で活躍される方々の講演や、さまざまな課題についての意見交換などを通じて、参加者同士交流を深めてきました。これまでに延べ4,000人以上の女将が参加しています。

【秘密保持】

女将セレクション実行委員会は、賞を授与するまでのすべての応募商品の機密性の保持に努め、受賞されなかった商品または応募者に関するいかなる情報も開示いたしません。

【その他】

応募者とその関係者について、下記各号のいずれかに該当する場合は、女将セレクション実行委員会は審査の中止及び、受賞取り消しをすることが出来るものとします。

1. 法令または本規定に違反した場合
2. 不正行為があった場合
3. 応募情報に虚偽があると全国旅館おかみの集いが判断した場合
4. 反社会勢力
5. 業務妨害